

令和3年度 家庭科

教科	家庭	科目	家庭基礎	単位数	2単位	年次	1年次
使用教科書	「家庭基礎」 明日の生活を築く (開隆堂)						
副教材等	SuperLiveView スーパーライブビュー家庭科 資料+食品成分表 (東京書籍)						

1 担当者からのメッセージ (学習方法等)

○家庭生活や社会に興味を持ち、自立とは共生とは何か学んでいきましょう

- ・生活の様々な現象や課題をワークショップや演習等を通して考え、理解を深め知識を身に付けます。人の話を聞き、自分の考えをもち、多様な考え方を学ぶことで、自分の世界を広げましょう。
- ・実践的・体験的な学習を通して、科学的な理解に基づいた確かな技術を身に付けます。
- ・学んだことを自分の生活の問題として捉え、実生活に生かすことをめざします。

2 学習の到達目標

人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活などに関する基礎的・基本的な知識と技術を習得させ、家庭や地域の生活課題を主体的に解決するとともに、生活の充実向上を図る能力と実践的な態度を育てる。

3 学習評価(評価規準と評価方法)

観 点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:技能	d:知識・理解
観 点 の 趣 旨	人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活などについて関心をもち、その充実向上をめざして主体的に取り組むとともに、実践的な態度を身に付けている。	人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活などについて生活の充実向上を図るための課題を見だし、その解決をめざして思考を深め、適切に判断し、工夫し創造する能力を身に付けている。	人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活などに関する基礎的・基本的な技術を身に付けている。	人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活などに関する基礎的・基本的な知識を身に付けている。
評 価 方 法	学習状況の観察 ノートやワークシートの記述 実習記録表 レポート、発表 自己評価 等	学習状況の観察 ノートやワークシートの記述 調理計画、製作計画、 実習記録表 レポート、発表 定期考査の結果 自己評価・相互評価等	学習状況の観察 ノートやワークシートの記述 製作品 観察記録表 レポート、発表 定期考査、実技テストの結果 相互評価等	学習状況の観察 ノートやワークシートの記述 実習記録表 観察記録表 レポート、発表 定期考査の結果等

上に示す観点に基づいて、学習のまとめりにごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。

学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※新学習指導要領における観点別学習状況の評価(3観点)を視野に入れ、部分的に取り入れ試行する。ただし、試行した内容は、現行の4観点到置き換えて評価する。

4 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1 学期	青年期の自立と家族・家庭	○家庭科の学び方 ・自立と共生 ・ライフステージと発達課題 ○青年期の自立 ・自立とは何か ・自己を知る ○家族・家庭を考える ・家族とは何か ＊家族法 ＊ワークショップ	○			○	a: 青年期の生き方について関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。 また、家族とは何か考え、自分の意見を持ち、周りの意見を聞くことで、家族・家庭の意義や役割、男女の平等と相互の協力などについて関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。 b: 家族とは何か考え、自分の意見をまとめたり、発表したりできる d: 青年期の課題について理解し、人の一生を自分の問題として捉えるための知識を身に付けている。	授業観察 ワークシート 定期考査
	消費者市民として生きる	○生涯の経済計画とリスク管理 ・家計の収入と支出 ・ライフステージによる支出の特徴 ＊資金計画シミュレーション ○消費行動と意思決定 ・クレジットカードと多重債務 ・消費者の権利と責任 ○持続可能な消費 ・持続可能な社会をめざしたライフスタイル ＊あなたの消費と世界のつながり	○	○	○	○	a: 消費生活と生涯を見通した経済の計画・管理、生活設計について関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。 b: 消費生活と生涯を見通した経済の計画・管理、生活設計について、考え、工夫している。 c: 消費生活と生涯を見通した経済の計画・管理、生活設計を立案するための技術を身に付けている。 d: 現在及び将来の消費生活と経済の計画・管理、生活設計のために必要な知識を身に付けている。	授業観察 ワークシート 発表 定期考査
	食へる	○食生活の課題 ・食生活の変化 ・環境に配慮した食生活 ○食品と栄養 ・5 大栄養素とその働き ○食品の選択と保存 ・食品表示と食品添加物 ・食品の安全 ○食事を調える ＊調理実習3回 (6 月～9 月) <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> 1～2 学期にかけて3 回行う </div>	○	○		○	a: 食事と健康、安全と環境に配慮した食生活、ライフスタイルと環境に関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。 b: 食事と健康、安全と環境に配慮した食生活について、課題を見だし、その解決をめざして考え、適切に判断し表現している。 c: 健康で安全かつ環境に配慮した食生活を営むために必要な栄養、食品、調理、食品衛生等の技術を日常食の調理実習を通して身に付けている。 d: 実験・実習を中心とした学習を通して科学的に理解し、健康で安全な食生活を主体的に営むために必要な知識を身に付けている。	授業観察 ワークシート 実習レポート 実技テスト 定期考査
		1 学期末考査		○	○	○		定期考査

2 学 期		○ホームプロジェクトと学校家庭クラブ活動 *自由テーマ 調査研究、個人発表	○	○		a: 生活上の課題を見いだし、その解決をめざして科学的に探究し、表現している。 b: 計画に沿ってホームプロジェクトや学校家庭クラブ活動を実践することができる。	レポート 発表 自己評価 相互評価
	子どもの発達と保育	○子どもの発達と生活 ・子どもの心身の発達 ・子どもの生活 *離乳食実習 *おむつ実験 ・子どもの遊び ○子どもの育つ環境 ・親の役割と子どもの権利 *子育て中の親にインタビューしよう *子育てで大切なことって何? ・虐待から子どもを守る (□囲みの部分は2学期後半に実施)	○ ○	○ ○		○ a: 子どもの発達と保育について関心を持ち、実践的・体験的な活動を通して意欲的に学習に取り組もうとしている。 ○ b: 子どもの生活を知り、子どもに必要な課題を見いだし、その解決をめざして考え、表現している。 d: 子どもの発達と保育について理解し、家族・地域・社会の果たす役割を認識するために必要な知識を身に付けている。 知: 子どもの発達と保育について理解し、家族・地域・社会の果たす役割を認識するために必要な知識を身に付けている。 思: 子どもの生活、子どものいる生活を知り、子どもにとって必要な課題を見いだし、その解決を目指して考察したことを根拠に基づいて論理的に説明できる。 主: 子どもの発達と保育について関心を持ち、実践的・体験的な活動を通して意欲的に学習に取り組もうとしている	授業観察 ワークシート 実習レポート 発表 定期考査 グループでの話し合い 振り返りシート 授業観察 実習レポート 授業観察
	高齢期の生活	○高齢者の生活と課題 ○高齢社会を生きる	○ ○	○ ○		○ a: 高齢者の生活について関心を持ち、実践的・体験的な活動を通して意欲的に学習に取り組もうとしている。 ○ b: 高齢社会を生きるための課題は何か考え、まとめたり発表したりしている。 d: 高齢者の生活について理解し、家族・地域・社会の果たす役割を認識するために必要な知識を身に付けている。	授業観察 ワークシート レポート 定期考査

	住まう	<p>○さまざまな住まいと暮らし方 *住宅広告を読む</p> <p>○安全で快適な住まい *ヒヤリハットさんちへいつてみよう!</p> <p>○まちづくりと住まい</p>	○	○	○	○	<p>a:住居と住環境、安全で環境に配慮した住生活に関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。</p> <p>b:住居と家族の生活、安全で環境に配慮した住生活について課題を見いだし、その解決をめざして考え、適切に判断し表現している。</p> <p>c:平面表示記号や平面図の読み取りができ、住宅を借りるときに必要な情報を読み取ることができる。</p> <p>d:住居の機能、住環境などについて科学的に理解し、安全で快適、かつ健康な住生活を主体的に営むために必要な知識を身に付けている。</p>	授業観察 ワークシート 実習レポート 定期考査
		2学期末考査		○	○	○		定期考査
3学期	着る	<p>○被服の機能と着装 ・衣服のはたらき</p> <p>○被服の管理と計画 *基礎縫いをマスターしよう ・衣服の取り扱いと洗濯</p>	○	○		○	<p>a:被服管理と着装、健康で快適な衣生活、ライフスタイルと環境に関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。</p> <p>b:被服管理と着装、健康で快適な衣生活などについて、課題を見いだし、その解決をめざして考え、適切に判断し表現している。</p> <p>c:健康で快適な衣生活を営むために必要な被服計画、被服整理などの技術を身に付けている。</p> <p>d:被服の機能と着装、被服材料、被服の構成、被服管理などについて科学的に理解し、健康で快適な衣生活を主体的に営むために必要な知識を身に付けている。</p>	授業観察 ワークシート 実習レポート 製作物 定期考査
	共生社会における地域や家族	<p>○リスクに備える ・社会保障の仕組みを知る</p> <p>○高齢者と子育てへの社会的支援 ・高齢者福祉 ・子育て支援</p> <p>○共生社会に向けて</p>	○			○	<p>a:共生社会と福祉について家庭や社会の一員として関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。</p> <p>b:共生社会を成立させるための課題を見いだし、その解決をめざし社会の一員として何ができるか考え、工夫している。</p> <p>c:共生社会に向けて、地域で行われているコミュニティ活動やNPO活動などについて、情報を収集・整理したり、参加したりする技術を身に付けている。</p> <p>d:共生社会と福祉について理解し、生涯を通して家族・家庭の生活を支える福祉や社会的な支援が果たす役割を認識するための知識を身に付けている。</p>	授業観察 ワークシート レポート 発表 自己評価 相互評価 定期考査
		学年末考査		○	○	○		定期考査

※ 表中の観点について a:関心・意欲・態度

b:思考・判断・表現

c:技能

d:知識・理解

- ※ 原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。
- ※ *は、ワークショップ、実習・実験など実践的・体験的な学習活動や問題解決的な学習活動を示している。